池田報道

# 市民記者が行く！

市民が池田市の魅力をリポートする“市民記者”として、地元・池田の情報を発信します。

今月の市民記者
海嶋 達也さん



1957年生まれの現在69歳。広告代理店でテレビCMやポスター・パンフレットなどの制作ディレクターを経験し、その実績を生かして市民記者に。美術や音楽、その他イベントなどの参加を礎に、池田市の現在を紹介します。

## 会員1万人をめざす、池田中心のサイト運営

取材先

Facebookグループ“大阪池田市の輪”管理人 篠原利香さん

世界最大級のＳＮＳ（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）であるＦａｃｅｂｏｏｋを使って、池田市を中心にメンバーが８,６００人を超えているＦａｃｅｂｏｏｋグループがあります。平成27年７月にスタートした“大阪池田市の輪”です。今回はこのグループをスタートさせた管理人の篠原利香さんにお話を聞きました。

### なぜ“大阪池田市の輪”を立ち上げたのか？

池田育ちの篠原さんが一度このまちを離れて暮らした際、近所の情報収集に困っていた時に見つけたのが、地域のＦａｃｅｂｏｏｋグループでした。そこの掲載情報に助けられた経験から、池田に戻った時に同様のＦａｃｅｂｏｏｋグループを始めてみたとのこと。




大阪池田市の輪 缶バッジ（ロゴマーク）

また、グループのメンバー同士で直接集まる“オフ会”への参加も、友人づくりにつながったそうです。「最初はそのモデルとなったグループをかなり参考にして立ち上げました」と篠原さん。

### 現在の運営状況は…

この“大阪池田市の輪”へ投稿できるのは、池田市を中心に、箕面市・豊中市・伊丹市・川西市・大阪府豊能郡に関する情報であること。

メンバーの楽しかったことや、みんなが役立つ情報など、一定のルールを守りながら、地域のお祭りやイベントの紹介、自分のお店や商売の宣伝など、さまざまな情報交換の場として利用されています。また、本市の水道が止まった時の情報連絡など、災害時の情報連絡の助けになったこともあるほか、周辺の交通情報や、人の集まりそうな場所の混雑状況など、リアルタイムな状況報告にも効果を発揮しています。

### 今後としては…

「“みんなとつながって、笑顔になる”をグループのテーマとしています」と、篠原さん。こ



「池輪音楽部」での篠原さん

のＦａｃｅｂｏｏｋグループの利用者や、近隣地域の人々の暮らしに役立つグループ運営が今後の課題のようで、オフ会の開催や、池輪音楽部の活動のようなイベントも実施されています。また、篠原さんは、他にも『池田郷土史学会理事』『伏尾台ミュージッククラブ広報』などの活動もされていますので、今後もますます注目です。

お問い合わせ

連絡先

大阪池田市の輪

osakaikedashinowa@gmail.com